DAIFUKU
Automation that Inspires

2025年12月期 第2四半期（中間期）
（2025年1月1日 ～ 2025年6月30日）

決算説明資料

2025年8月7日

株式会社ダイフク　［6383］

決算期変更について

2024年12月期より、当社の決算期（事業年度の末日）は3月31日から12月31日に変更となりました。下記の通り、2024年12月期第2四半期と2025年12月期第2四半期で連結対象期間が異なりますが、参考情報として対前年同四半期比較を記載しています。

	2024年12月期				2025年12月期				
		第1四半期	第2四半期	下期		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
国内	2024年 4月1日～ 12月31日	4月1日～ 6月30日	7月1日～ 9月30日	10月1日～ 12月31日 （3カ月）	2025年 1月1日～ 12月31日	1月1日～ 3月31日	4月1日～ 6月30日	7月1日～ 9月30日	10月1日～ 12月31日
海外	2024年 1月1日～ 12月31日	1月1日～ 3月31日	4月1日～ 6月30日	7月1日～ 12月31日 （6カ月）					

	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
2024年12月期		国内（9カ月）		
		国内 Q1	国内 Q2	国内 H2（3カ月）
	海外（12カ月）			
	海外 Q1	海外 Q2	海外 H2（6カ月）	
	2024年12月期の調整後*　（国内 2024年1～3月を加算したもの）			
2025年12月期	国内・海外　12カ月			
	国内・海外 Q1	国内・海外 Q2	国内・海外 Q3	国内・海外 Q4

* 比較しやすくするため、対象期間を同一にした場合の調整値（非監査）を算出し、記載。

© Daifuku Co., Ltd.

決算サマリー

DAIFUKU
Automation that Inspires

2025年12月期 第2四半期（中間期）実績

受注高

3,344億円

前年同期比	調整後比*
+5億円	+287億円
+0.2%	+9.4%

一般製造業・流通業、自動車生産ライン向けが減少したものの、半導体生産ライン、空港向けが増加し、全体としては前年並みの水準。

* 2024/12期H1受注高には2024/3期末受注残高に対する為替レート変動の影響額+281億円が含まれる。その影響額を除いた2024/12期H1の調整後受注高は3,056億円。

売上高

3,264億円

前年同期比
+238億円
+7.9%

一般製造業・流通業、半導体生産ライン、自動車生産ライン向けは、豊富な前期末受注残高をベースに順調に推移し、増収。

営業利益

511億円

前年同期比
+129億円
+34.0%

営業利益率

15.7%

前年同期比
+3.1pt

生産効率化をはじめとするコスト削減への取り組みなどが寄与。国内の季節要因により収益性が良好なサービス売上高が第1四半期に含まれることから、利益率が向上。

© Daifuku Co., Ltd.

01

連結決算

© Daifuku Co., Ltd.

2025年12月期 H1 連結決算

DAIFUKU
Automation that Inspires

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は、いずれも中間期としては過去最高。

（億円）	2024/12期H1*1	2025/12期H1	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	3,339*2	**3,344*2**	+5	+0.2%
売上高	3,026	**3,264**	+238	+7.9%
営業利益	381	**511**	+129	+34.0%
営業利益率	12.6%	**15.7%**	+3.1pt	―
経常利益	381	**525**	+143	+37.5%
親会社株主に帰属する中間純利益	297	**376**	+79	+26.6%
中間純利益率	9.8%	**11.5%**	+1.7pt	―
一株当たり中間純利益（円）	80.15	**102.32**	+22.17	+27.7%

為替レート（円）	2024/12期H1	2025/12期H1
米ドル	154.08	147.66
中国元	21.26	20.36
韓国ウォン	0.1133	0.1038
台湾ドル	4.81	4.66

為替影響

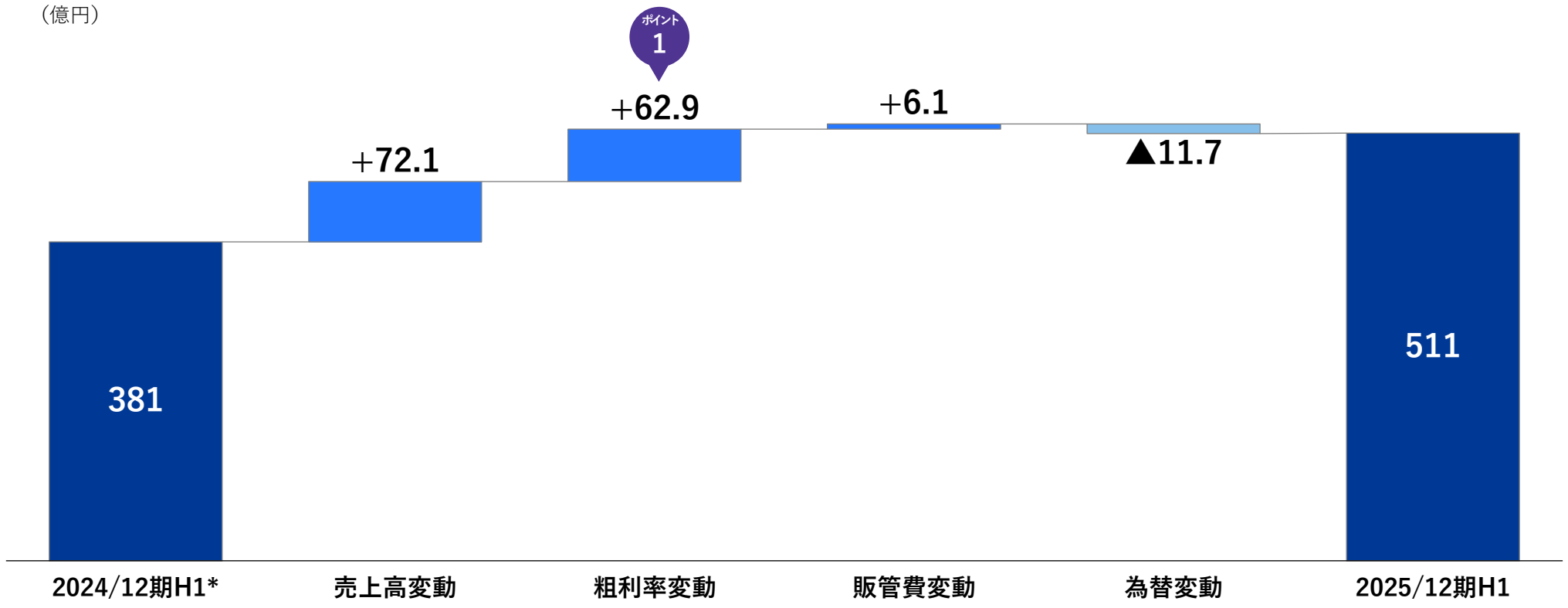
受注高 約▲114億円　**売上高** 約▲82億円　**営業利益** 約▲12億円

*1 国内2024年4～9月、海外2024年1～6月の実績。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。
*2 2025/12期より前期末受注残高に対する為替レート変動の影響額を当期受注高に含まず。
2024/12期H1受注高には2024/3期末受注残高に対する為替レート変動の影響額+281億円が含まれる。
その影響額を除いた2024/12期H1受注高は3,056億円。

© Daifuku Co., Ltd.

営業利益の増減要因

ポイント1 生産効率化をはじめとするコスト削減への取り組みや国内の季節要因により第1四半期に含まれる収益性が良好なサービス売上高などが寄与。



* 国内2024年4～9月、海外2024年1～6月の実績。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。

© Daifuku Co., Ltd.

報告セグメントの業績

DAIFUKU
Automation that Inspires

ポイント1 ダイフク
売上は、豊富な前期末受注残高をベースにいずれの領域も順調に推移。セグメント利益は、収益性が良好な国内サービス売上高の増収などが寄与。

ポイント2 Daifuku North America
受注は、空港向けが大型案件を受注したことにより増加したものの、半導体生産ライン、自動車生産ライン向けが減少。

ポイント3 Clean Factomation
受注は、生成AI向け先端半導体投資の需要拡大により増加。

ポイント4 Daifuku (Suzhou) Cleanroom Automation
受注は、レガシー半導体向け投資が継続したものの、大型案件の受注時期が下期に繰り延べとなり、減少。

（億円）	受注高*2（外部顧客からの受注高）			売上高（外部顧客への売上高）			セグメント利益（親会社株主に帰属する中間純利益）		
	2024/12期H1*1	2025/12期H1	増減額	2024/12期H1*1	2025/12期H1	増減額	2024/12期H1*1	2025/12期H1	増減額
ポイント1 ダイフク	1,053	**959**	▲94	1,214	**1,343**	+128	176	**340**	+163
コンテック	96	**87**	▲9	92	**95**	+2	3	**3**	▲0
ポイント2 Daifuku North America	1,168	**1,135**	▲32	864	**809**	▲54	61	**81**	+20
ポイント3 Clean Factomation	123	**355**	+231	129	**188**	+58	9	**15**	+5
ポイント4 Daifuku (Suzhou) Cleanroom Automation	252	**140**	▲111	252	**210**	▲41	70	**57**	▲12
その他	644	**665**	+20	464	**621**	+156	19	**59**	+39
連結調整等	–	–	–	7	**▲3**	▲11	▲43	**▲180**	▲136
合計（調整後）	3,339	**3,344**	+5	3,026	**3,264**	+238	297	**376**	+79

*1 国内2024年4～9月、海外2024年1～6月の実績。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。。
*2 2025/12期より前期末受注残高に対する為替レート変動の影響額を当期受注高に含まず。2024/12期H1受注高には2024/3期末受注残高に対する為替レート変動の影響額+281億円が含まれる。その影響額を除いた2024/12期H1受注高は3,056億円。

© Daifuku Co., Ltd.

連結貸借対照表

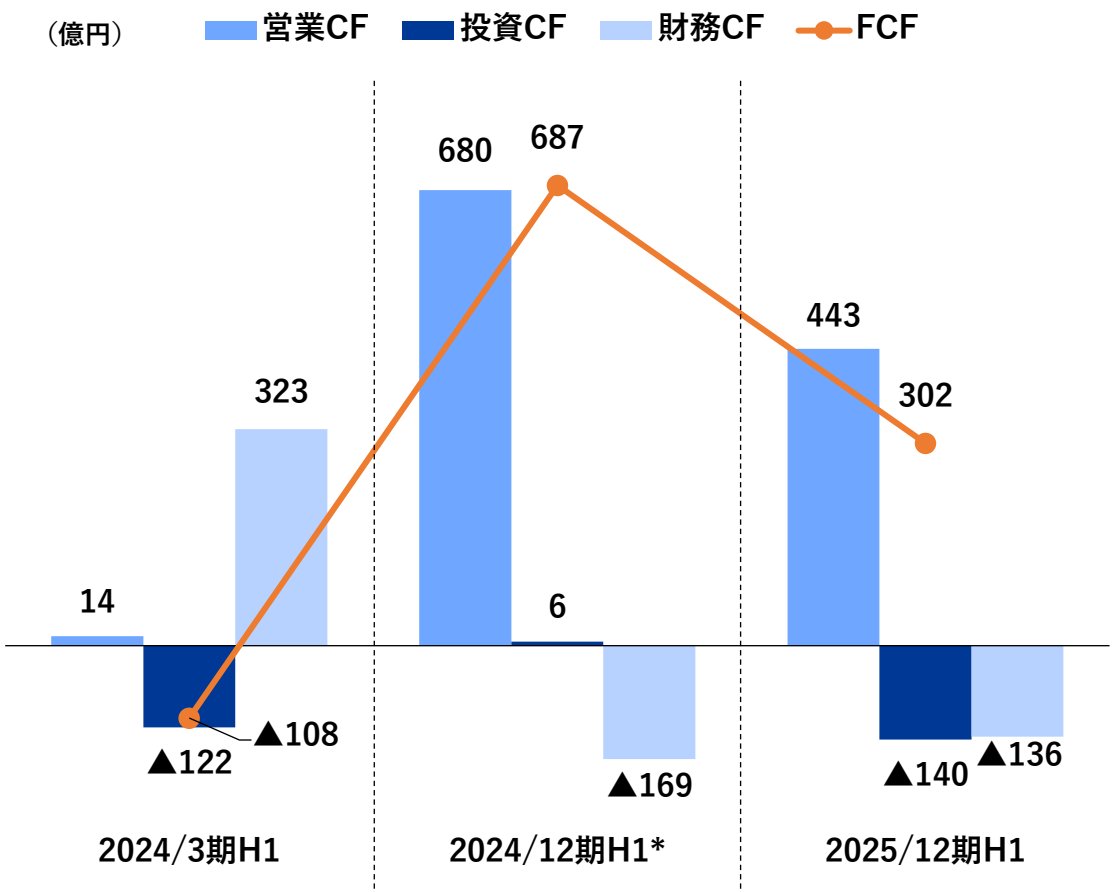
（億円）	2024年12月末	2025年6月末	増減額
流動資産	5,315	**5,362**	+46
現金及び預金	2,215	**2,308**	+93
売上債権	2,248	**2,321**	+72
棚卸資産	629	**542**	▲87
その他	222	**190**	▲31
固定資産	1,571	**1,674**	+103
有形固定資産	857	**949**	+91
無形固定資産	123	**118**	▲5
投資その他の資産	589	**606**	+17
資産合計	6,887	**7,036**	+149

（億円）	2024年12月末	2025年6月末	増減額
流動負債	2,142	**2,155**	+13
仕入債務	817	**829**	+11
契約負債	850	**737**	▲112
その他	474	**589**	+114
固定負債	760	**770**	+10
負債合計	2,902	**2,926**	+23
株主資本	3,487	**3,745**	+258
純資産合計	3,984	**4,110**	+126
負債・純資産合計	6,887	**7,036**	+149

© Daifuku Co., Ltd.

連結キャッシュ・フロー計算書

（億円）	2024/12期H1*	2025/12期H1	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	680	**443**	▲236
投資活動によるキャッシュ・フロー	6	**▲140**	▲147
フリー・キャッシュ・フロー	687	**302**	▲384
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲169	**▲136**	+33
現金及び現金同等物の期末残高	1,974	**2,298**	+323



*** 国内2024年4～9月、海外2024年1～6月の実績。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。**

© Daifuku Co., Ltd.

仕向地別受注高・売上高

DAIFUKU
Automation that Inspires

ポイント1 中国
受注は、半導体生産ライン向けが減少。

ポイント2 韓国・台湾
受注・売上ともに、半導体生産ライン向けが増加。

（億円）	受注高*2					売上高				
	2024/12期H1*1	構成比	2025/12期H1	構成比	増減額	2024/12期H1*1	構成比	2025/12期H1	構成比	増減額
日本	763	22.8%	**739**	**22.2%**	▲24	932	30.9%	**934**	**28.6%**	+1
海外	2,575	77.2%	**2,605**	**77.8%**	+29	2,085	69.1%	**2,334**	**71.4%**	+248
北米	1,193	35.7%	**1,171**	**35.0%**	▲21	886	29.4%	**854**	**26.1%**	▲32
アジア	1,172	35.2%	**1,305**	**39.0%**	+133	998	33.1%	**1,296**	**39.7%**	+298
ポイント1 中国	489	14.7%	**344**	**10.3%**	▲145	578	19.2%	**437**	**13.4%**	▲141
韓国	171	5.1%	**392**	**11.7%**	+221	175	5.8%	**242**	**7.4%**	+66
ポイント2 台湾	345	10.4%	**455**	**13.6%**	+109	133	4.4%	**447**	**13.7%**	+314
その他	165	5.0%	**113**	**3.4%**	▲51	110	3.7%	**169**	**5.2%**	+58
欧州	69	2.1%	**67**	**2.0%**	▲1	75	2.5%	**75**	**2.3%**	+0
中南米	38	1.2%	**7**	**0.2%**	▲31	36	1.2%	**14**	**0.4%**	▲22
その他	101	3.0%	**53**	**1.6%**	▲48	88	2.9%	**93**	**2.9%**	+4
小計	–	–	–	–	–	3,018	100.0%	**3,268**	**100.0%**	+250
連結調整等	–	–	–	–	–	7	–	**▲3**	–	▲11
合計	3,339	100.0%	**3,344**	**100.0%**	+5	3,026	–	**3,264**	–	+238

*1 国内2024年4～9月、海外2024年1～6月の実績。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。
*2 2025/12期より前期末受注残高に対する為替レート変動の影響額を当期受注高に含まず。2024/12期H1受注高には2024/3期末受注残高に対する為替レート変動の影響額+281億円が含まれる。その影響額を除いた2024/12期H1受注高は3,056億円。

© Daifuku Co., Ltd.

業種別受注高・売上高

DAIFUKU
Automation that Inspires

ポイント1 自動車及び自動車部品
受注は、北米向けが減少。

ポイント2 エレクトロニクス
受注は、先端半導体投資の拡大により増加。売上は、レガシー半導体向けが好調。

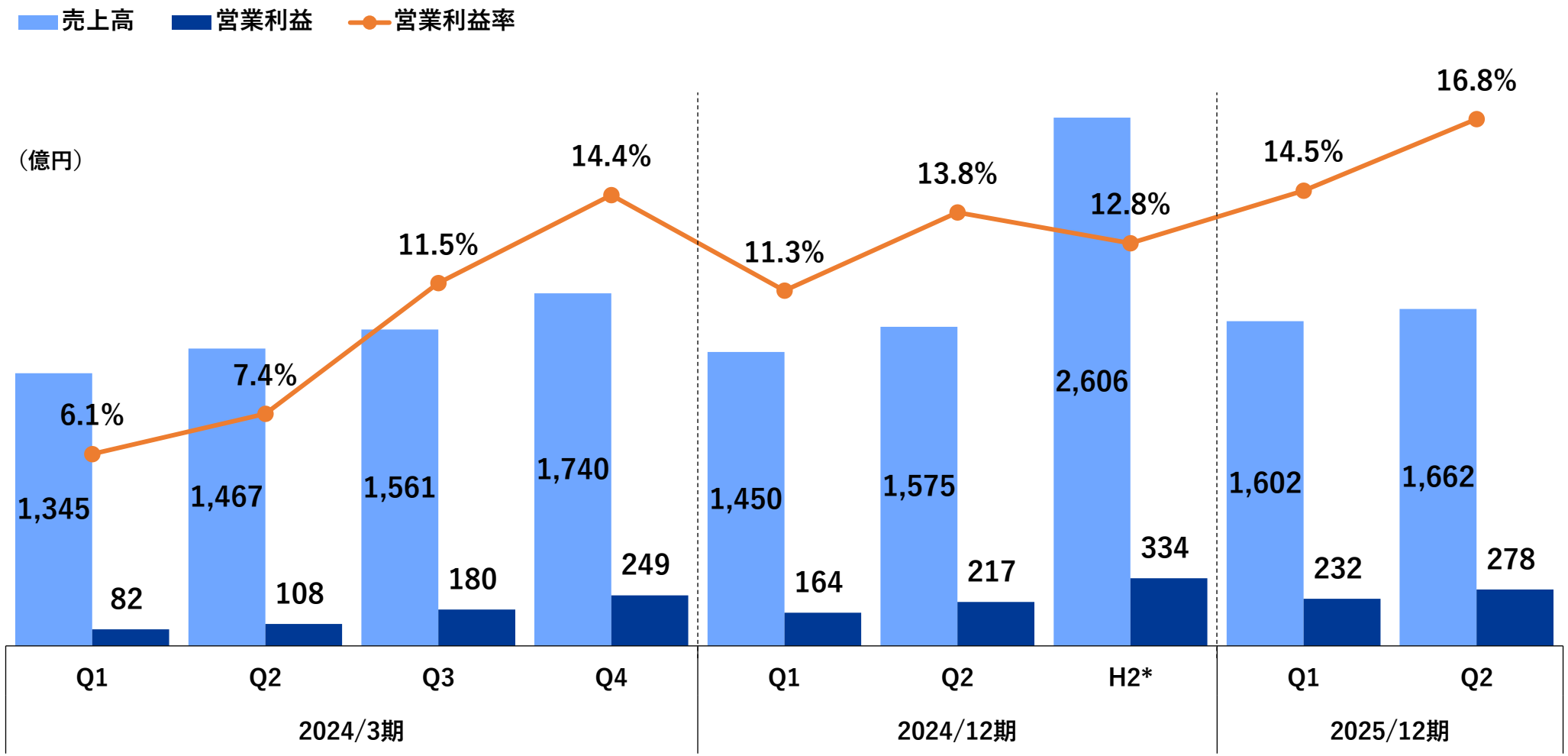
ポイント3 空港
受注・売上ともに、北米向けが好調。

（億円）	受注高*2					売上高				
	2024/12期H1*1	構成比	2025/12期H1	構成比	増減額	2024/12期H1*1	構成比	2025/12期H1	構成比	増減額
自動車及び自動車部品（ポイント1）	492	14.7%	**317**	**9.5%**	▲174	381	12.6%	**408**	**12.5%**	+26
エレクトロニクス（ポイント2）	1,019	30.5%	**1,166**	**34.9%**	+147	1,048	34.7%	**1,262**	**38.5%**	+213
商業及び小売業	676	20.3%	**593**	**17.7%**	▲83	638	21.2%	**686**	**21.0%**	+47
運輸・倉庫	173	5.2%	**73**	**2.2%**	▲100	149	4.9%	**148**	**4.5%**	▲0
機械	40	1.2%	**45**	**1.4%**	+5	56	1.9%	**38**	**1.2%**	▲17
化学・薬品	94	2.8%	**124**	**3.7%**	+29	135	4.5%	**108**	**3.3%**	▲27
食品	82	2.5%	**145**	**4.3%**	+62	120	4.0%	**120**	**3.7%**	▲0
鉄鋼・非鉄金属	23	0.7%	**21**	**0.7%**	▲1	24	0.8%	**33**	**1.0%**	+9
精密機器・印刷・事務機	25	0.8%	**31**	**0.9%**	+5	26	0.9%	**24**	**0.9%**	▲2
空港（ポイント3）	610	18.3%	**711**	**21.3%**	+101	306	10.2%	**353**	**10.8%**	+47
その他	100	3.0%	**113**	**3.4%**	+13	130	4.3%	**84**	**2.6%**	▲45
小計	–	–	–	–	–	3,018	100.0%	**3,268**	**100.0%**	+250
連結調整等	–	–	–	–	–	7	–	**▲3**	–	▲11
合計	3,339	100.0%	**3,344**	**100.0%**	+5	3,026	–	**3,264**	–	+238

*1 国内2024年4～9月、海外2024年1～6月の実績。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。
*2 2025/12期より前期末受注残高に対する為替レート変動の影響額を当期受注高に含まず。2024/12期H1受注高には2024/3期末受注残高に対する為替レート変動の影響額+281億円が含まれる。その影響額を除いた2024/12期H1受注高は3,056億円。

© Daifuku Co., Ltd.

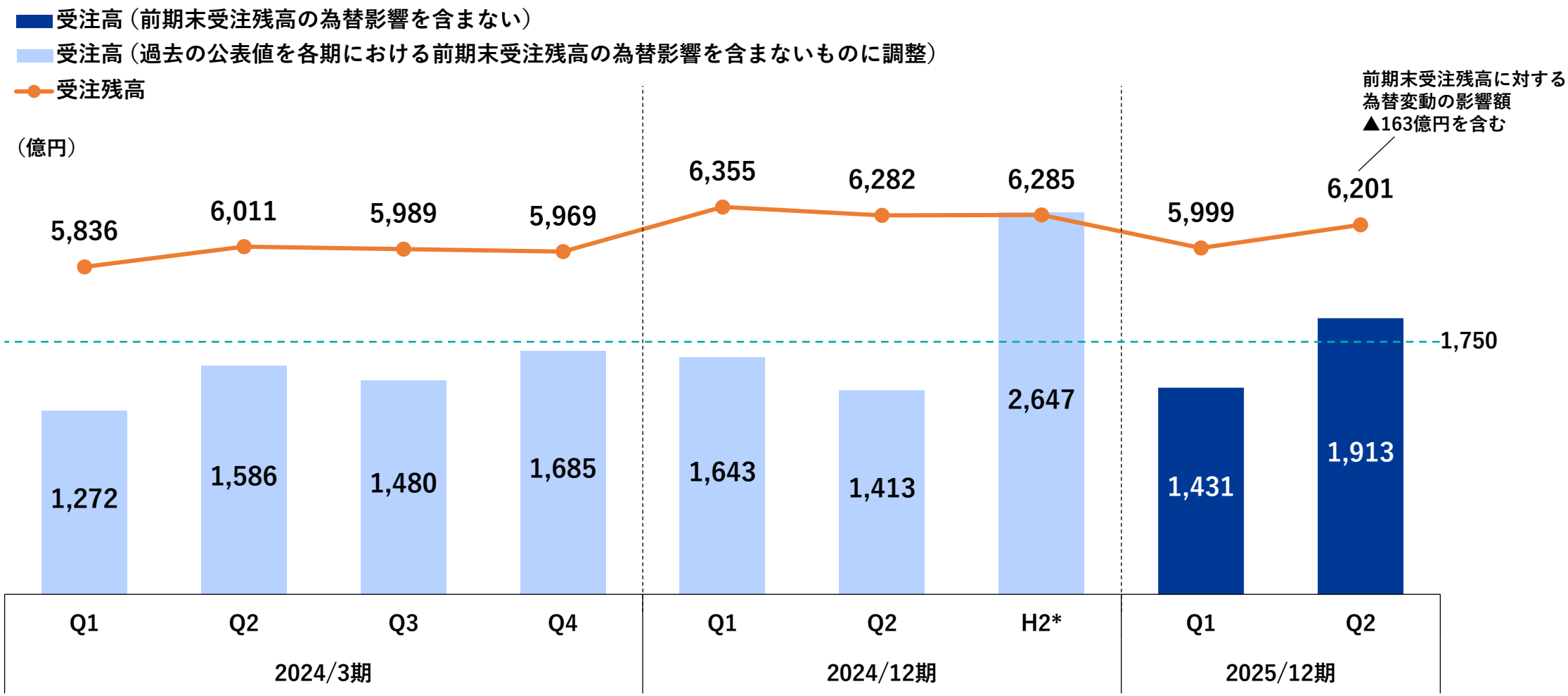
四半期売上高・営業利益の推移



* 国内2024年10～12月（3カ月）、海外2024年7～12月（6カ月）の実績。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。

© Daifuku Co., Ltd.

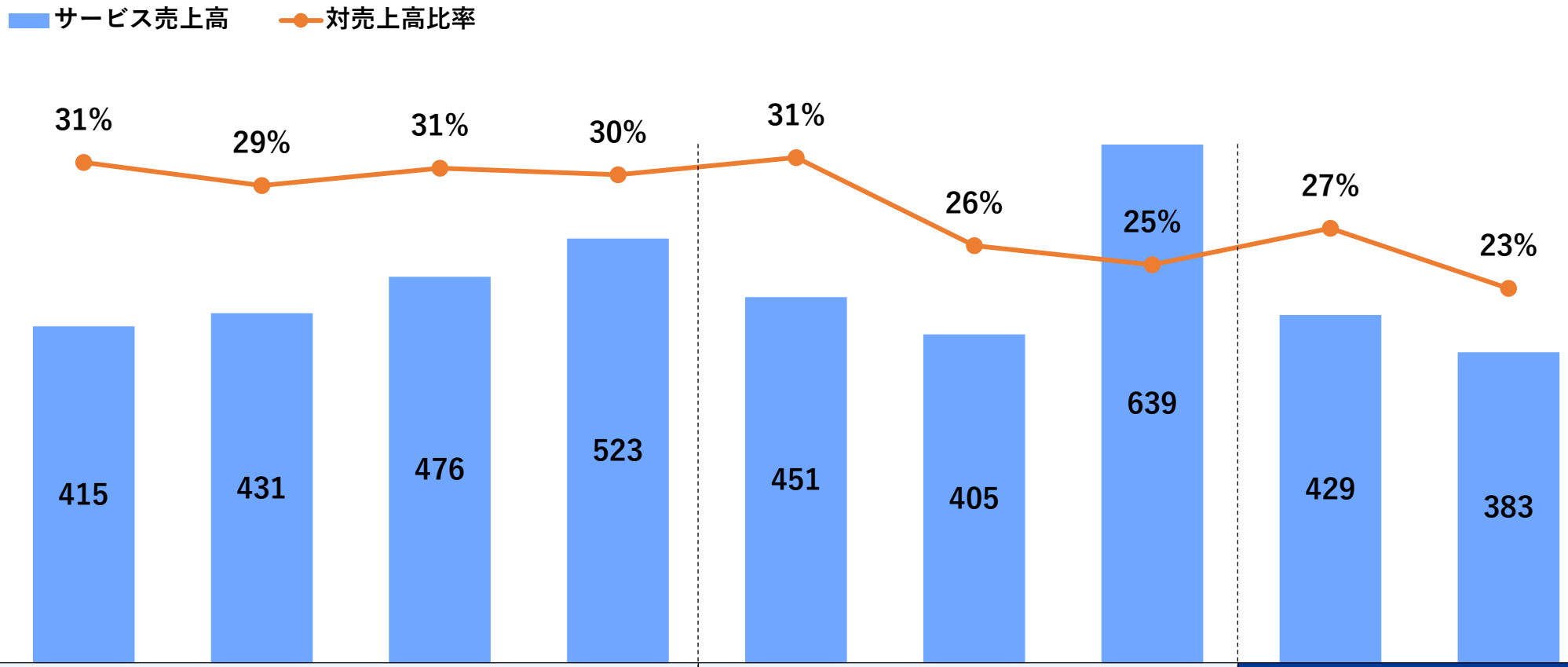
四半期受注高・受注残高の推移



* 国内2024年10～12月（3カ月）、海外2024年7～12月（6カ月）の実績。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。

© Daifuku Co., Ltd.

サービス売上高



（億円）	2024/3期				2024/12期			2025/12期	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	H2*	Q1	Q2
通期合計	1,846				1,497			1,753（予想）	

* 国内2024年10～12月（3カ月）、海外2024年7～12月（6カ月）の実績。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。

© Daifuku Co., Ltd.

業種別売上高　四半期推移

DAIFUKU
Automation that Inspires

（億円）	2024/3期				2024/12期			2025/12期	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	H2*	Q1	Q2
自動車及び自動車部品	161	191	211	250	164	216	370	**207**	**200**
エレクトロニクス	449	485	508	592	483	565	922	**584**	**678**
商業及び小売業	362	360	385	366	336	302	460	**340**	**345**
運輸・倉庫	48	49	66	83	70	79	120	**78**	**69**
機械	20	25	29	27	22	33	31	**18**	**19**
化学・薬品	61	59	61	69	58	77	92	**57**	**50**
食品	28	46	52	78	62	57	97	**64**	**55**
鉄鋼・非鉄金属	12	14	11	15	11	12	15	**19**	**14**
精密機器・印刷・事務機	11	8	11	13	11	14	11	**13**	**10**
空港	142	160	167	187	175	130	412	**173**	**180**
その他	49	50	72	66	48	82	36	**48**	**36**
小計	1,349	1,451	1,579	1,750	1,446	1,572	2,571	**1,606**	**1,662**
連結調整等	▲4	15	▲18	▲9	4	3	34	**▲3**	**0**
合計	1,345	1,467	1,561	1,740	1,450	1,575	2,606	**1,602**	**1,662**

*** 国内2024年10～12月（3カ月）、海外2024年7～12月（6カ月）の実績。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。**

© Daifuku Co., Ltd.

02

業績予想

© Daifuku Co., Ltd.

業績予想サマリー

DAIFUKU
Automation that Inspires

2025年12月期 予想

受注高

通期

7,000億円

5月公表より

修正なし

2024/12期の調整後*比

+468億円

+7.2%

製造業・流通業における労働力不足や人件費上昇を背景とした自動化投資、生成AI向け先端半導体と後工程投資の拡大、また自動車産業におけるxEV関連投資や、空港における自動化投資も高水準が継続することを見込む。

売上高

通期

6,500億円

5月公表より

修正なし

2024/12期の調整後*比

+60億円

+0.9%

豊富な前期末受注残高をベースに、計画通りに推移することを見込む。

営業利益

通期

870億円

営業利益率 13.4%

5月公表より

55億円上方修正

2024/12期の調整後*比

+59億円

+7.4%

生産の効率化をはじめとするコスト削減への取り組みなどにより、収益性が向上することから、通期予想を上方修正。

注：業績予想は、米国の関税政策の影響を反映した数値。
*** 2024年12月期に国内の2024年1～3月を加算したもの。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。**

© Daifuku Co., Ltd.

2025年12月期　連結業績予想

DAIFUKU
Automation that Inspires

（億円）	2024/12期		2025/12期					
	通期	2024/12期の調整後* [a]	通期				2024/12期の調整後*対比 (b-a)	
			2/14公表	5/13公表	8/7公表 [b]	前回比	増減額	増減率
受注高	5,947	6,531	7,000	7,000	**7,000**	―	+468	+7.2%
売上高	5,632	6,439	6,500	6,500	**6,500**	―	+60	+0.9%
営業利益	715	810	815	815	**870**	+55	+59	+7.4%
営業利益率	12.7%	12.6%	12.5%	12.5%	**13.4%**	+0.8pt	+0.8pt	―
経常利益	744	842	850	843	**900**	+57	+57	+6.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	570	644	650	650	**680**	+30	+35	+5.6%
当期純利益率	10.1%	10.0%	10.0%	10.0%	**10.5%**	+0.5pt	+0.5pt	―
一株当たり当期純利益（円）	154.21	175.15	176.78	176.78	**184.94**	+8.16	+9.79	+5.6%

2025年12月期の為替レートは対米ドル148円（2024年12月期実績レート152.27円）を想定。

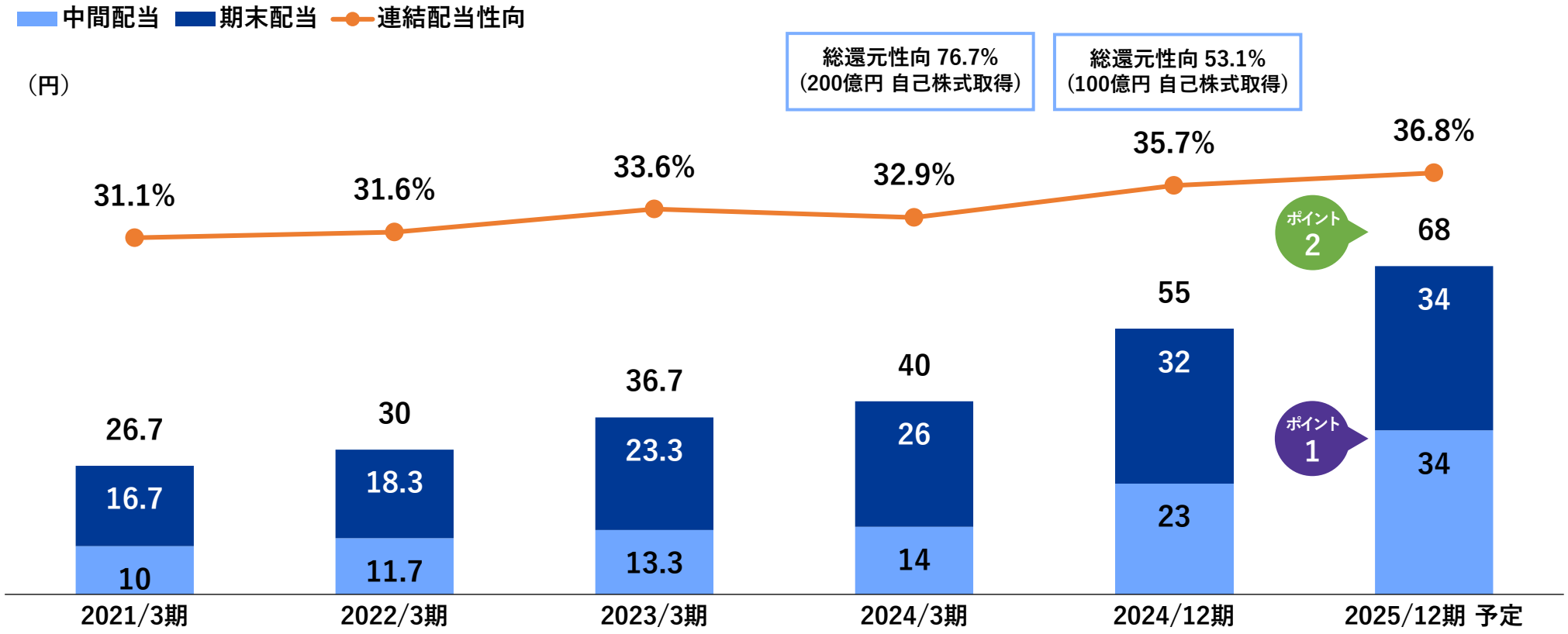
*** 2024年12月期に国内の2024年1～3月を加算したもの。詳細は1ページの決算期変更についてを参照。**

© Daifuku Co., Ltd.

株主還元

ポイント 1 2025/12期の中間配当は期初の予定から2円増配し、34円に。

ポイント 2 期末配当は期初の予定から2円増配の34円となり、年間配当は68円へ。



［注］2023/3期以前の配当額は、株式分割（2023年4月1日、1株→3株）からさかのぼって便宜的に再計算。

© Daifuku Co., Ltd.

米国通商政策等の影響および対応

DAIFUKU
Automation that Inspires

米国は、2025年12月期中間期において売上高831億円、構成比25％（2024年12月期は1,677億円、構成比30％）を占める重点市場の一つです。

米国が導入した相互関税により、米国外から調達する一部の製品・部材が課税対象になるものの、一般製造業・流通業、自動車生産ライン、空港向けシステムは、大部分を米国で生産しています。また、半導体生産ライン向けシステムは、日本・台湾・韓国で生産し米国に輸出していますが、お客さまが輸入者となる契約が大多数です。このため、当社グループが負担する関税は限定的です。

ただし、米国の通商政策が、自動車・半導体産業を中心としたお客さまの今後の投資計画（国・金額・時期）に影響を及ぼす可能性があります。これまで以上にお客さまとのコミュニケーションを深め、投資計画の見直しに対しても、当社グループのグローバルネットワークを活かした最適な提案活動を行って、受注に結び付けていきます。

なお、当社グループは米国を成長市場と位置付け、今後生産能力の不足が見込まれる一般製造業・流通業向けシステムの新工場を建設中であり、 2025年10月竣工の予定です。これに伴い、米国における一般製造業・流通業向けシステムの生産能力は従来比約2倍になります。「地産地消」の強みを活かして、米国市場での売上高増加とシェア拡大を図るため、生産能力増強後を見据えた受注活動を強化しています。

© Daifuku Co., Ltd.

03

トピックス

© Daifuku Co., Ltd.

統合報告・サステナビリティ報告 公開のお知らせ

ダイフクレポート2025

2025年7月、統合報告書「ダイフクレポート2025」を発行しました。本書では、長期ビジョン「Driving Innovative Impact 2030」の実現に向けた価値創造ストーリーを紹介しています。

詳細はこちら www.daifuku.com/jp/ir/library/annualreport

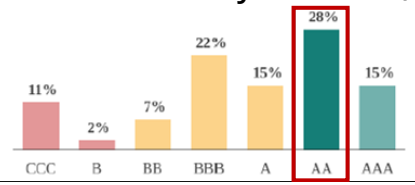
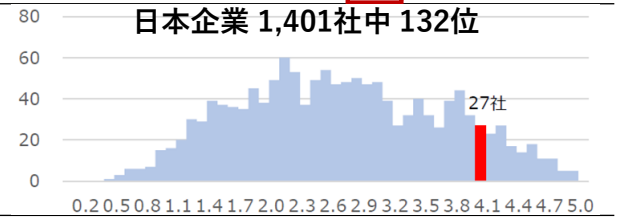
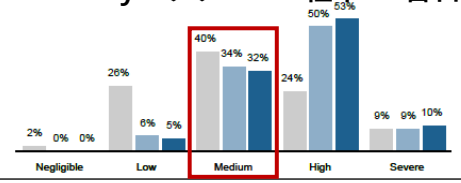
サステナビリティ報告2025

2025年7月、「サステナビリティ報告2025」を発行しました。本書は、サステナビリティに関するウェブサイトの情報開示をPDFにまとめたものです。

詳細はこちら www.daifuku.com/jp/sustainability/report

© Daifuku Co., Ltd.

ESGレーティング

評価機関	名称（採用銘柄）	評価・スコア		
		2024年	2025年	当社の位置
MSCI （米国）	**ESG Rating** 最高AAA （MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数） （MSCI日本株女性活躍指数）	**AA**	**AA** 2月時点	Industrial Machineryセクター上位43%以内 
FTSE （英国）	**ESG Rating** 最高5.0 （FTSE4Good Index Series） （FTSE Blossom Japan Index/Sector Relative Index）	**4.0**	**4.0** 6月時点	日本企業 1,401社中 132位 
Sustainalytics （オランダ）	**ESG Risk Rating** Negligible (0-10)/Low (10-20)/Medium (20-30)/ High (30-40)/Severe (40+) の5カテゴリー	**17.0** **(Low Risk)**	**23.4** **(Medium Risk)** 6月時点	Machineryセクター575社中 81番目 
CDP （英国）	**CDP 気候変動** 最高A	**A-**	**A** 2月時点	—
	CDP 水セキュリティ 最高A	**B**	**A-** 2月時点	—

© Daifuku Co., Ltd.

「TNFD 提言」に基づく情報開示について

2025年6月、TNFD*の提言に基づく情報開示を行いました。TNFD 提言のフレームワークに沿って、当社グループの事業活動と自然資本の関係を把握し、自然資本への影響および依存、ならびに将来的に当社グループへの影響が想定されるリスクと機会を評価しました。

「ダイフク環境ビジョン 2050」では、「自然との共生」を重点領域の一つとして設定し、生態系サービスの持続可能な利用と生物多様性の保全に努め、当社の事業活動が自然資本に与える負の影響をゼロにすることを目指しています。今後も、生物多様性や気候変動といった相互に影響をもたらす環境課題に包括的に取り組むことで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

*TNFD：自然関連財務情報開示タスクフォース（Task Force on Nature-related Financial Disclosures）

詳細はこちら

TNFD 提言に基づく開示
www.daifuku.com/jp/sustainability/environment/biodiversity/#sec02

環境経営
www.daifuku.com/jp/sustainability/environment/management

© Daifuku Co., Ltd.

DAIFUKU

Automation that Inspires

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要要素としては、1）当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2）米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3）コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4）災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。